

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市淡川町三丁目5番地7
 (淡川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878

▶年長組修了証授式式おわりました。



二年間
通して
けん玉の
道場の
効果は、
いままで
三、四年後
に成長
が表れ
るでしょ
う。

平成二十五年三月十三日(水)
中部保育園 年長組けん玉道場修了式

一年間一生懸命頑張りました。
四月から小学生です。折り紙で作ったランドセル。きつと
よい思い出になるでしょう。けん玉ハリケーンもみえています。

甘い言葉も必要
でも、それだけでなく
子供はいろいろな望
も持っているから、
そのなかで言葉の
重要性大切ですよ。
あなたなら自分で
できるよ
自信を持って、失敗
してもいいよ
田んこを育ててやりな
さい。
この言葉、さきさめあり
ます。



平成十八年から七年でけん玉道場指導
5000人突破
皆様のお蔭
です。



何んでもそうですが
遊びにはリズムが必要
なのです。
そのリズムも早くつかむこと
で遊びごとだけだけでなく
学習教育も向上するの
です。
大人になっても仕事に對して
リズムをつかむことの早さは
良い仕事が出来ます。
流れをつかむこと。
必ずやまへ行かしよう。



「ありがどう」と言ってくれる
ことで一年間の交流指導
けん玉の心がホッと軽くなり
ました。
どこかです。会うことが
出来るでしょう。
みんないっしょ頑張り
ました。
でもよく一緒に指導
してくれました。
保育園でもはじめての
いみで心配したでしょ
うか。これでまた自信が
いたと思います。
けん玉は簡単ですが
奥が深いです。

